

第 144 号

2018年9月

ラルーラ通信

<発行>

中部学院大学
子ども家庭支援センター
〒504-0837 岐阜県
各務原市那加甥田町30-1
Tel.058-375-3605
fax058-375-3609



「いっさいはん」の絵本と発達の節目

中部学院大学 教育学部 別府悦子

「いっさいはん」(minchi 作・絵、岩崎書店 2016 年発行) という絵本があります。もともとは子育て経験者の minchi (みんち) さんがツイッターに描いていたイラストが反響を呼んで、絵本として出版されることになったそうです。この絵本はイラストが多く、読み聞かせには工夫がいりますが、本学の「ラ・ルーラファクトリー」のメンバーで私のゼミ生の長縄さんや神野さんが、上手に補って読み聞かせをしてくれるので、いろんなところに、絵本と彼女たちを連れて行って、この本の紹介をしています。(ゴシックの文字は絵本からの引用)

ちらかったものより、かたづいているものにきょうみがある・・・好奇心旺盛で、じっとしていない。洗濯物をたたんだそばから散らかしていく。それもお母さんがたたんだ方に手をつけます。

つねにごはんつぶまみれ・・・お母さんの方をにやっと見て、わざとお茶碗からごはんを下にこぼしたり、ぐちゃぐちゃにしたりする。ですから、せんたくものを ほすと ふやけた ごはんつぶが とびだしてくる のです。

きれいな たべものが できたら ぜったいに くちを あけない あげくのはてにはお父さんのメガネをとって壊す・・・という場面も出てきます。

こうしたいわゆる「いたずら」や「わざと悪いこと」をする 1 歳半ごろの子どもの様子が描かれています。実は発達心理学者は、昔からこの 1 歳半ごろに発達の節目(変わり目)があることに注目してきました。そうした研究者たちがいう、少々かたぐるしいことばを書かせていただくと、1 歳半ごろに子どもは心の中に表象(ひょうしょう)と言われる世界を築けるようになります。表象とは、「いまここにはないことやモノ」を心の中で思い巡らせることができることです。それは、赤ちゃんのころの大人への強い信頼感(甘えも含め)をもとに、大人のやること、見たこと、言っていることなどに気持ちを寄せることを土台にしています。そうして心のなかで思い描いたものを、「〇〇ではない、△△だ」と選びとっていきます。絵本を見せて「ワンワンどれ?」と尋ねたら「ワンワン(犬)ではないニャンニャン(猫)だ」と指さして答えてくれるのも、そうした力をもとにしています。つまり、お母さんがたたんだ洗濯物にこだわるのも、嫌いなものを絶対食べないのもそうした選び取る気持ち、つまり自我の芽生えがもとになっています。これをもとに、ことばの理解がすすんだり、ふり遊びが盛んに行われるようになります。ことばを話せることも大事ですが、あわせてこうした豊かな表象やイメージに結びつく、人との関係やあそび・いたずらの豊かさが大事になっています。

しかし、それだけ大きくなった、成長したあかしなのですが、いざ、ごはんまみれになったり、眼鏡を壊されたりすると、そうは思えない・・・のも私の経験からの困りごとです。また、なかなかことばが出てきにくい、いたずらが激しすぎて手に負えない、1 歳半ごろの健診で心配があると言われた、などのお母さん方のお悩みも増え、私は心理士として 30 年前からお応えしてきました。子育てを楽しみながら、そして心配ごとがあれば先輩として一緒に考えさせていただきたい、と願っています。



お月見を楽しもう！



今年の中秋の名月は9月24日。1年で一番月が綺麗に見えるこの時期にお月見を楽しんでみませんか？

何も日にちを気にすることはなく「散歩をしていたらススキを見つけたから」「今夜はとても天気や良いから」「今日は気分が良いから」何でも良いと思います。気持ちにゆとりが持て、この日と決めた日がお月見日和です。少しだけ意識するだけでいつもの月が特別な「お月見」になります。出窓やベランダにテーブルを出してお供えをする。お団子やススキがなくてもその日の夕食やいつものお菓子でも良いですね。家族で一緒に何かをするって最高のスキンシップです。「楽しむこと」何より大切でステキなことです！いろいろなお月見の形を楽しんでみてください。またその様子も聞かせてくださいね。

お子さんと一緒に作ってみませんか？

材料を準備すれば後は簡単！
やってみてください



遊び感覚で「団子作り」

材料【白玉粉100g 豆腐ミニパック 1個】

- ① 材料の白玉粉と豆腐をボールに入れ、クチャクチャと混ぜる。
(※: 固過ぎたりやわらか過ぎたら粉を足したり水を少しずつ入れて調節する)
- ② 好きな大きさに丸める。
(※: 大小様々でも細長くて大丈夫。楽しみましょう)
- ③ 鍋に湯を沸かし団子を入れ、浮かび上がってきたら取り出して、冷水に入れる。
(※: 団子をフライ返しに並べて湯に入れると、熱湯が跳ねなくて安心です。気をつけて)
- ④ 団子にきな粉をまぶして出来上がり

新聞テントで大はしゃぎ！（作って遊ぼう）

毎週土曜日開催している「作って遊ぼう！」の催しで新聞テントを親子で作って遊びました。まずは、新聞紙を細く長く丸めてまずはテントの土台になる「硬くて長い棒」を作ります。この「硬くて長い棒」作りはもちろん大人の役目ですが、これが案外難しい。新聞紙をクルクルと細く丸めてもクニャリと曲がってしまいます。ママたちもやっとコツをつかめて何本も長い長い棒が出来てくると…。これを見つくと 子どもたちの目が輝きました！一人が剣のように振り回して遊び始めると、さあ戦いごっここの始まりです。でも、自分たちの背丈より長い棒なので扱うのは難しく思うようには行きません。すると今度は別のお友だちが天井からぶら下がっている「ウインドチャイム」に気がつきその棒でちょっとイタズラ！誰かに抱っこしてもらって鳴らす高さに設置しているので、いつもは子どもたちだけでは鳴らせません。それがこの時は自分たちだけで自由に鳴らせます！普段なら美しい音色のチャイムも、カランコロンカランコロンと騒音になっていましたが、しばらくの間はキラキラ輝いた子どもたちの表情を見守る大人たちでした。

そんな面白いハプニングもいっぱいあってのテント作り。小さなテントが幾つも出来てくると楽しそうに入って遊んでいた子どもたちでした。

毎月遊びの内容は変わります。9月「おもしろマジックアーム」10月「ハロウィンクルクルお化け」と続きます。材料の準備がありますので、事前予約をお願いしていますが誰でも参加OKです。是非ご参加ください。

パパママみんなで作った可愛いテントが勢ぞろい！
なかなかの力作です。



お友だちとテントに入って
コショコショと
何やら相談中



みんなでイタズラ！
(天井からぶら下がっている
チャイムを鳴らして)



草むら見つけて虫取り遊び！

この夏から初秋にかけてキャンパスの敷地内や学びの森にて、虫かごや捕虫網を持った親子さんを良く見かけました。蝉取りを中心に虫捕りを楽しんでいらっしゃいました。夏も終わり秋になるとバッタが一番の遊び相手です。草むらを見つね近づくと様々なバッタがピョンピョンと飛び跳ねて面白いです。追いかけるだけでも結構楽しいですよ。

名和昆虫博物館の名和館長さんから「虫捕りをどんどんしよう！虫捕りをするのが科学の目が育つ第一歩」「虫はいっぱいいるから、どんどん触れて虫といっばい遊ぶことが一番」と伺ったことがあります。虫捕りって案外難しくて頭を使います。いろいろな虫かごがあります。大きさも形も様々で動き方も興味深い。しかも身近にたくさんいます。見た目やイメージはあまり良いとは言えませんが子どもの遊び相手には最高です。

さあ！まずは「虫かごと捕虫網」を準備しましょう！するとそれだけで少し強くなった気分(?)で子どもは気分上々です。草むらを見つけて遊びに出かけてください。楽しいですよ！



トノサマバッタ



キリギリス



イナゴ

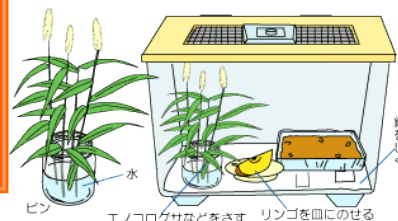


コオロギ



カマキリ

捕まえたバッタを餌の植物と一緒に飼育ケースに入れて暫く見ていると…バッタが餌を持って(?)食べ始めます。「バリバリムシャムシャ」と音が聞こえてきそうなくらいでなかなか面白いです。飼育ケースでなくてもペットボトルに虫と餌(イネ科の植物:メヒシバ・エノコログサなど)を入れても大丈夫ですよ。



秋の催し 第一弾！

「月見だんご作り」

9月19日(水) 11:00~

持ち物:エプロン・タオル・参加費(200円)

材料・作り方は
前ページの「だんごの作り方参照」



親子でクッキング

「作って食べる」という作業はとても楽しく幸せなひとときです。素材そのものの味を楽しむ(調理しながら)美味しい匂いを感じるなどを基本に楽しみます。「調理する」というほどの内容ではありませんが、親子で楽しむことが出来れば1歳のお子さんでもOKです。「いいにおい」「おいしい！」と一緒に楽しみましょう。

「おにぎり遠足」

10月30日(火) 11:00~

持ち物:エプロン・タオル・参加費(200円)

炊きたてご飯のいい匂いを感じながらママと一緒に
おにぎりを握り、持参のお弁当箱につめて完成です。
お弁当を持って「学びの森」へ出かけ青空の下自分で
握ったおにぎりを食べます。



「ハロウィンを楽しむ！」

10月31日(水) 11:00~

- ① カラーポリ袋をベースにしてオリジナル衣装を作る
色画用紙・紐・リボンなど様々な材料を用意します。マントを作るのも被りの衣装に仕立てるのもママの腕の見せ所。個性豊かな衣装を作って楽しみましょう。
- ② ハロウィン衣装を来て学内を練り歩く みんなの注目度間違いなしです！



詳細・申し込みは 電話(058-375-3605)またはラ・ルーラスタッフまで



くわ・ルーラ開設日>火・水・木・金・土曜日 (時間 10:00~16:00)

催しがあるときも ラ・ルーラ内では自由に遊べます。



10月の予定

日	月	火	水	木	金	土
	1 お休み	2	3 あそびの広場 10:30~11:15	4	5	6 作って遊ぼう 11:00~11:45
7 お休み	8 お休み	9	10	11	12 身体測定 移動図書館 12:30頃	13
14 お休み	15 お休み	16 11:00頃~ お母さんのための リフレッシュ講座	17	18	19	20 たのしみん祭 関キャンパスにて
21 お休み	22 お休み	23	24	25 身体測定日 赤ちゃん集まれ 10:30~11:15	26 10月の誕生会 12:50~13:10	27 (10月の誕生会Ⅱ 11:30~)
28 お休み	29 お休み	30 11:00~ クッキング (おにぎり遠足)	31 11:00~ ハロウィンを 楽しむ!			

尚、各行事・催しは定員 15~20 組、準備のため事前参加申込みが必要です。
催しに参加されない方は申し込みの必要はありません。いつでもご自由におこしください。
お問い合わせ先 TEL: 058-375-3605 FAX: 058-375-3609

10月の行事・内容紹介

3日 あそびの広場 (1~5歳児対象)

「布遊び・かくれんぼ」

大小様々な布を使って遊びます。かくれんぼ遊びも楽しめます!

毎週土曜日 作って遊ぼう 工作遊び

「ハロウィンクルクルおばけ」

リビングに飾ってもステキな可愛いおばけです。(見本は受付デスクに)

12日 移動図書館・読み聞かせ

図書館スタッフによる 本の紹介と読み聞かせ

16日 お母さんのためのリフレッシュ講座

「ファスナー付きポーチ」

お好みの布でお好みの大きさのポーチを作ります。

20日 たのしみん祭 (関キャンパスにて)

中部学院大学・中部学院大学短期大学部と地域の方々と共に開催するお祭り

ラ・ルーラも2号館2階にふれあい広場を催します。どうぞ遊びに来てください。

25日 赤ちゃん集まれ (0歳児対象)

親子ふれあい遊び & 交流

26日 誕生会

10月生まれのお友達を みんなで祝います。

(27日 誕生会Ⅱ 幼稚園・保育園に通っているお子さんのための誕生会)

30日 親子でクッキング (おにぎり遠足)

(詳細: 今月通信参照)

31日 ハロウィンを楽しむ!

オリジナル衣装を作って学内を歩きます (今月通信参照)

主に金曜日(不定期) 吹奏学部の学生によるランチタイムコンサート

時間12:50~

